

# 私たち、こんなことやります ～現状を変えるために、私たちができること～

こんにちは、関西学院大学の和気輔（わき・たすく）です。  
2010年10月23日に行われました自主ゼミ②をレポートさせていただきます。

前回同様、芦屋市福祉センター3階会議室1で行われました。

この日の自主ゼミでは、『課題分析をもう一步深める。

②自分たちでできることを考える。③1つ選んで企画の詳細をイメージする』以上の3つがテーマとして行われました。

また、今回も大阪ボランティア協会の岡村さんがファシリテーター役となり、会議を進めて頂きました。



●前回マインドマッピングを振り返りながら議論を思い出します。



付箋を用いてお互いの考える案を出し合い、同じ意見は重ね、目的ごとに整理。

まず、前回の「マインドマッピング」手法を用いた議論を振り返りました。内容を思い出しつつ、さらなる意見を追加。課題分析を深めました。

休憩をはさみ、新たに「カードKJ法」という技法を用いて、マインドマッピングで見えてきた現在の芦屋の現状を改善するべく、「こうしたい」「これができる」という手法を提案しました。

「〇〇のために、△△をする」という形で、1人3つアイデアを付箋に書きます。案を1人ずつグループ内で発表し、模造紙に付箋を貼りつけます。1枚の付箋に1つずつアイデアを記入し、同じ意見や目的ごとに整理するという進め方です。「ここはまとめていいですね」「いや、これはこっちの方がいいんじゃないか」「じゃあ、こことここが繋がりますね」。これまで課題の原因分析を深めてきただけに、具体的な改善提案が次々と示されました。



より具現化されていく案。深まる議論。皆さんの知識、熱意に毎回感動させられています（和気）。

そして、まとめていったものの中から「もし、私たちで何か1つやるとしたら」と具体的な企画を各グループで考えました。詳細を考えてみたい取り組みを1つ選び、その取り組みの「タイトル」「ねらい」「対象」「やること」「あったら嬉しい応援」をそれぞれ考えます。そして、以上を企画書(風)にまとめました。

「芦屋市の地図がほしい！」という意見が出て、スタッフが地図を取りに走る場面も。ユーモアたっぷりの具体的計画に、会場は笑いが絶えませんでした。

最後に、次回の市民会議での最終プレゼンテーションに向けアナウンスがありました。

★次回は、**最終プレゼンテーション**です！！

## 第3回市民会議：12月13日(月)午後1時30分～

場所：芦屋市福祉センター 3階 会議室1

会議の流れ		
班	②「地域のつながり」班 ③「担い手を増やす」 ／④「福祉サービス充実」班 ⑤「情報を生かす」班 のみなさん	①「行政との協働」班 ⑥「拠点を確保」班 のみなさん
予定時間		
13時30分～	本日の流れを説明	
13時45分～	・プレゼンテーションの準備	・「現状を変えるために、私たちが できること／やりたいこと」 ・プレゼンテーションの準備
15時～	休憩	
15時15分ごろ～	最終プレゼンテーション(7分発表) & 講評(7分)	
17時00分	終了	

①「行政との協働」は班、⑥「拠点を確保」班のみなさんは、10月23日の「自主ゼミ②」をご欠席でしたので、前半の活動内容が他の班のみなさんと変わります。

**ついに最終回です。ぜひ、ご出席ください～！**